12/14 東京

岸田首相 副大臣かばう

雇調金30万円受給

岸田文雄首相は13日の衆院予算委員会で、自民党の石原伸晃元幹事長が、自身が代表を務める選挙区支部が新型コロナウイルス対策の雇用調整助成金約60万円を受給していた問題で内閣官房参与を辞任した事態について「適法ではあるが国民理解は得られない」と述べました。立憲民主党の小川淳也政調会長への答弁。

石原氏と同様に、自身が代表を務める選挙区支部が約30万円を受給した大岡敏孝環境副大臣は「国民感情に照らして理解を得られるものではない。全額返金したい。副大臣の仕事は任命権者に任せている」と答弁。岸田首相は自身の任命責任については答えず、「政治の信頼を得るために、身の処し方を判断していくことが重要だ」などの答弁に終始し、続投させる姿勢を事実上示しました。